

「循環バス」定着

製鉄記念室蘭病院—洞爺温泉病院

運行1カ月 延べ151人利用

製鉄記念室蘭病院を始めた「無料循環バス」(室蘭市知利別町、松木高雪院長)と、洞爺温泉病院(洞爺湖町洞爺町、中谷玲二院長)が、8月1日から運行

「無料循環バス」定着している(製鉄記念室蘭病院)状況だ。洞爺温泉の中谷院長が、製鉄記念室蘭の緩和ケア外来診療を担当し、両病院の連携が深まったのが背景。「無料循環バス」は、診療科目や検査機能が充実している製鉄記念室蘭と、緩和ケア病棟を持つ洞爺温泉の両病院が機能補完を図ろうと開始した。

「今後、福祉車両や医療機器付き車両の導入も判断したい」との考えだ。

循環バスの運行時間は次の通り。
▽製鉄記念室蘭病院 発 午前10時半、午後3時▽洞爺温泉病院 発 午後0時20分、午後4時50分(松岡秀直)



運行は道南バス(本社室蘭市東町)に委託。無料シャトルバス「つばさ号」は、製鉄記念室蘭—JR東室蘭駅西

運行開始から1カ月が経過した製鉄記念室蘭病院と洞爺温泉病院を結ぶ無料循環バス

ルチャーターセンターから利用したりと、多様なニーズに 대응している。

開始から1カ月間の利用人員数は延べ151人。内訳をみると、1〜10日は39人、11〜20日は42人、21〜31日は70人と利用が伸びている。製鉄記念室蘭は